

政策シート (政策名) 美術館の魅力の創出

(予算費目名) 美術館費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

市民の芸術文化活動を促進するため、市民文化の創造拠点として、また、優れた美術作品の鑑賞機会を提供するなど、多様なニーズに応えることができる美術館として、事業の充実を図る。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	66,610	473,307	54,279	89,689
決算	63,101	89,084	53,924	
人件費(A)	51,800	51,800	51,800	51,800
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	114,901	140,884	105,724	141,489

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
展覧会入場者の満足度(来場者アンケート)	%	70	目標	70	70	70	70
			実績	83	79	91	
施設の満足度(来場者アンケート)	%	50	目標	50	50	50	50
			実績	74	65	61	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

市民の芸術文化活動を促進するため、市民文化の創造拠点として、また、優れた美術作品の鑑賞機会を提供するなど、多様なニーズに応えることができる美術館として、事業の充実を図る。
 空調設備等の大規模改修工事及びトラックヤード棟増築工事を行い、美術品の適切な管理、輸送環境を整備し、かつ良好な美術館環境を提供する。
 また、新美術館構想に関する庁内検討会を実施し、今後の美術館のあり方や方向性を検討する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<ul style="list-style-type: none"> ・ 展覧会観覧者数が、目標の33,000人に対し、36,352人と目標を上回った。また、来場者アンケートは満足度で91%であった。 ・ 施設整備事業として、老朽化した空調設備等の改修工事及びトラックヤード棟の増築工事を行った。 ・ 新美術館構想については、庁内検討会を開催し、今後の美術館のあり方や方向性を検討した。 	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	美術館運営事業	○	○	○		53,990	28,090	3.5			0.5	
2	美術館展覧会開催事業	○		○		85,457	59,557	3.5			0.5	
3	新美術館構想策定調査事業			○	○							
4	美術館資料購入基金積立金					1,348	1,348					
5	美術館運営経費(一般諸経費のみ)					694	694					
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						141,489	89,689	7.0			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 美術館運営事業

◇事業目的・事業対象

美術館施設・設備を適切に維持管理し、良好な美術館環境を保ち、適切な美術館運営を図る。
 美術館資料の収集及び収蔵品の適切な保存管理を行う。

◇事業の概要

- 美術館維持管理事業
 - ・施設の清掃、警備、くん蒸及び消防・空調設備等の維持管理等
- 美術館施設整備事業
 - ・器具庫棚設置工事
- 美術館資料収集保存事業
 - ・収蔵品の保全・保存を図るための修復や額装
 - ・ガラス絵などの額縁や作品展示ケースの修繕など
 - ・美術館改修工事完了に伴う、地域遺産センターから美術館収蔵庫への収蔵品移転
 - ・収蔵品移転に伴う収蔵品管理システムの変更及び収蔵品点検・調査

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S46	—	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	25,450	417,829	24,874	28,090
	決算	23,869	37,394	24,874	
	国・県支出				
	市債				
	その他	7,777	7,078	4,003	4,858
	一般財源	16,092	30,316	20,871	23,232
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		22,400	22,400	26,460	25,900
人工	正規	3.0	3.0	3.5	3.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.5	0.5	0.7	0.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
空調設備整備工事の実施				-		110
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	工事の設計	工事の設計	工事の実施	達成		-
実績値	未着手	工事の設計	工事の実施			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 美術館維持管理事業
 - ・施設の清掃、警備、くん蒸及び消防・空調設備等の維持管理等
- 美術館施設整備事業
 - ・【重点戦略項目No.110】老朽化した空調設備等改修工事
 - ・トラックヤード棟増築工事
- 美術館資料収集保存事業
 - ・収蔵品の保全・保存を図るための修復や額装
 - ・ガラス絵などの額縁や作品展示ケースの修繕など
 - ・地域遺産センター内の収蔵庫へ収蔵品を移転

・事業の成果と課題

指標の達成度

- 美術館維持管理事業
 施設の清掃、空調、電気設備等の適切な保守点検により、概ね良好な維持管理ができた。しかし、空調設備等の老朽化が顕著であるため改修の必要性が生じている。
- 美術館施設整備事業
 老朽化した空調設備等改修及びトラックヤード棟増築工事を行った。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・施設は開館から46年が経過し老朽化が顕著となったため、空調設備等の大規模改修工事を行った。また、美術品の適切な輸送環境を提供するため、トラックヤード棟増築工事を行った。
- ・設備機器の改修及び施設増築を行い、長寿命化を図ることにより、施設維持経費が増額となった。
- ・収蔵庫の狭隘化解消及び改修工事に伴い、新たな収蔵施設(地域遺産センター1階美術館収蔵庫)へ収蔵品を移転した。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・空調設備等大規模改修及びトラックヤード棟増築工事完了に伴い、リニューアルによる来館者への施設サービスの向上に努める。

補助シート (事業名) 美術館運営事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
110	美術館空調設備等改修工事実施設計業務	現収蔵庫にある所蔵品の新たな収蔵品保管施設への移転計画作成	美術館空調設備等改修工事	

事業シート (事業名) 美術館展覧会開催事業

◇事業目的・事業対象

市民に優れた美術作品の鑑賞機会を提供し、市民の芸術文化の向上を図るとともに、「創造都市・浜松」の実現に寄与する。

◇事業の概要

- 平常展開催事業
 - ・市展(H31.2.1~2.13) ・浜松市美術館名品セレクション(H31.3.5~3.31)
- 企画展開催事業
 - ・近藤喜文展(H30.6.23~9.9) ・大城貞夫版画展(H31.3.5~3.31)
- 特別展開催事業
 - ・THE日本洋画150年展(H30.4.14~6.6) ・ドラマチック! 西洋絵画の世界展(H30.9.22~11.11)
- 教育普及事業
 - ・ギャラリートーク、ワークショップ、講演会 など
 - ・教員向け研修、博物館実習
 - ・浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展
 - ・出前講座

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S46	—	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	○		○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	37,966	52,208	26,877	59,557
	決算	36,660	49,066	26,877	
	国・県支出				
	市債				
	その他	23,743	17,516	9,686	42,259
	一般財源	12,917	31,550	17,191	17,298
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		25,900	25,900	21,840	25,900
人工	正規	3.5	3.5	3.0	3.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.5	0.5	0.3	0.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
展覧会観覧者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	51,000	55,500	33,000	75,000		61,000
実績値	38,724	52,196	36,352			
市展応募作品数(点)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	350	350	350	350		350
実績値	322	297	259			
主要事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主要事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 平常展開催事業
 - ・市展(H30.2.14～2.24 クリエイト)
- 企画展開催事業
 - ・池口史子展(H29.4.30～6.3)
- 特別展開催事業
 - ・アートたけし展(H29.6.17～8.16)
- 教育普及事業
 - ・ギャラリートーク、ワークショップ、講演会 など
 - ・教員向け研修、博物館実習
 - ・浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展(秋野不矩美術館)

・事業の成果と課題

指標の達成度

・展覧会(館蔵品展、特別展、企画展)の観覧者数は36,352人で、目標の33,000人を上回った。なお、市展応募作品数は改修工事のため、美術館での搬入受付及び展示ができなかったため、259点であり、目標を下回った。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・平成29年9月以降は、工事休館のため、特別展1本、企画展1本及び市展(クリエート)を開催であったが、改修後は、特別展2本、企画展2本、館蔵品展及び市展等を開催する。
 ・教育普及事業について、ワークショップ、出前講座などを実施、延べ2,024人の参加。また、浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展に市内小学生から1,756点の応募。
 ・収蔵施設の分散及び収蔵品の移転に伴い、館蔵品展開催に係る経費として収蔵品輸送費用が新たに必要と

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・展覧会の企画は数年前から進めていくため、施設状況や集客効果、ニーズ、巡回スケジュールなど十分企画内容を調査・把握し、展覧会の実施手法と効率面、コスト面を検討し事業を進めていく。
 ・教育普及においては、児童・生徒等の学校関係が多く参加している。引き続き、美術館の活用を促していく。
 ・収蔵施設分散に伴い、今後は継続的に輸送費用が必要である。

事業シート (事業名) 新美術館構想策定調査事業 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

新美術館構想策定に向けた調査・研究を行う。

◇事業の概要

新美術館構想に関する庁内検討会を開催及び調査・研究

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H18	—	一般会計	自治事務(その他)		—		○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	500	500	50	
	決算	447	420	50	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	447	420	50	
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		3,500	3,500	3,500	
人工	正規	0.5	0.5	0.5	
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

新美術館構想に関する庁内検討会を開催。

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成28年度に協議してきた内容を、さらに精査する中から、これからの美術館のあり方について、まとめることができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 廃止 小項目 その他 / 事業費 人工

新美術館構想のスケジュールや方向性が不明確の中、以下について実施した。

・新美術館構想に関する庁内検討会を開催し、今後の美術館のあり方や方向性を検討した。

今後の方向性

大項目 廃止 小項目 その他 / 事業費 人工

今後の美術館のあり方や方向性、機能や施設規模について、次期文化振興ビジョン策定委員会及び庁内検討会において検討する。

事業シート (事業名) 美術館資料購入基金積立金

◇事業目的・事業対象

基金の利息や寄附金を美術館資料購入基金へ積み立てる。

◇事業の概要

- ・篤志家等からの寄附金を美術館資料購入基金へ積み立てる。
- ・美術館資料購入基金の運用利息を基金へ積み立てる。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市美術館資料購入基金に関する条例	—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	2,134	2,210	1,775	1,348
	決算	1,634	1,709	1,420	
	国・県支出				
	市債				
	その他	1,634	1,709	1,420	1,347
	一般財源				1
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
美術館資料購入基金への寄附者(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1	1	1	1		1
実績値	0	0	0			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・篤志家等からの寄附金を美術館資料購入基金へ積み立てる。
- ・美術館資料購入基金の運用利息を基金へ積み立てる。

・事業の成果と課題

指標の達成度

美術館資料購入基金への寄附者なし。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・運用利息の積み立てを行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・引き続き運用利息の積み立てを行う。

事業シート (事業名) 美術館運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	560	560	703	694
	決算	491	495	703	
	国・県支出				
	市債				
その他	一般財源	491	495	703	694
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

政策シート (政策名) 美術館の魅力の創出

(予算費目名) 秋野不矩美術館費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

秋野不矩美術館の管理運営と資料の収集・保存を行い、市民に優れた鑑賞機会を提供するとともに、芸術文化活動を支援する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	56,926	64,921	54,877	61,175
決算	54,187	56,531	52,194	
人件費(A)	23,800	23,800	23,800	23,800
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	77,987	80,331	75,994	84,975

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
市民ギャラリー利用日数	日	80	目標	60	60	60	84
			実績	85	102	71	
入館者数	人	54,000	目標	54,000	54,000	54,000	38,000
			実績	33,197	28,149	29,355	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

秋野不矩美術館の管理運営と資料の収集・保存を行い、市民に優れた鑑賞機会を提供するとともに、芸術文化活動を支援する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	進んでいる
<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化により不具合が発生していたアプローチ法面化粧板改修工事、屋根の雨漏り修繕等を実施し、適切な施設の維持管理を行い、来館者・利用者に幅広く文化的サービスを提供できた。 ・秋野不矩画伯の作品を修復し、所蔵品の充実を図ることができた。 ・所蔵品展、特別展ともに入館者数が目標には達しなかったものの、秋に実施した浜松市政令指定都市移行10周年記念企画展 浜松市美術館コレクション選では、同じ市内にある美術館の名品の数々を、市内中心部だけでなく広く市民の方々に紹介することができ、好評をいただくことができた。 	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	秋野不矩美術館運営事業	○	○			30,683	16,683	1.6			1.0	
2	秋野不矩美術館展覧会開催事業	○	○			53,889	44,089	1.4				
3	秋野不矩美術館運営経費					403	403					
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						84,975	61,175	3.0			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 秋野不矩美術館運営事業

◇事業目的・事業対象

文化勲章受章者である日本画家秋野不矩の業績を広く紹介し、全国に情報発信するため、秋野不矩美術館の管理運営と秋野不矩資料の収集・保存を図る。

◇事業の概要

○維持管理事業

快適な美術鑑賞の場を提供するほか、市民の創作活動の発表の場として市民ギャラリーの貸出を行うなど、当館の適正な維持管理に努める。また、経年劣化のため不具合が発生した箇所があった場合、迅速に対応を進めていく。

○施設整備事業

平成31年度実施予定の空調設備改修のための設計を行い、万全な空調管理の基、今後も作品保全に努める。

○資料収集保存事業

秋野不矩画伯の作品の資料充実を図るため、計画的に作品の修復を進める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10	-	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	○	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	20,601	26,066	18,871	16,683
	決算	19,641	18,467	17,892	
	国・県支出				
	市債				
	その他	550	661	461	546
	一般財源	19,091	17,806	17,431	16,137
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		14,000	14,000	14,000	14,000
人工	正規	1.6	1.6	1.6	1.6
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市民ギャラリー利用日数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	60	60	84		90
実績値	85	102	71			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

<p>○維持管理事業 快適な美術鑑賞の場を提供するほか、市民の創作活動の発表の場として市民ギャラリーの貸出を行うなど、当館の適正な維持管理に努める。</p> <p>○施設整備事業 経年劣化のため不具合が発生している箇所について、計画的に修繕を行い適正な施設の維持管理に努める。</p> <p>○資料収集保存事業 秋野不矩画伯の作品の資料充実を図るため、計画的に作品の修復を進める。</p>
--

・事業の成果と課題

<p>指標の達成度 <input type="text" value="進んでいる"/></p> <p>・所蔵品展を113日間、特別展を158日間開催するとともに、企画展示室を市民ギャラリーとして71日間利用していただくなど、施設を活用して来館者・利用者に適切な文化的サービスが提供できた。</p> <p>・経年劣化が激しかったアプローチ法面化粧板改修工事、屋根の雨漏り修繕等を実施し、適切な施設の維持管理に努めることができた。</p> <p>・秋野不矩画伯の作品を修復し、所蔵品の充実を図ることができた。</p>
--

・事業の見直し

<p>実施結果 大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="現状"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p> <p>・施設の適正な維持管理に努め、来館者が快適な美術鑑賞の場として、また市民が意欲的な創作活動の発表の場とすることができた。</p> <p>・秋野不矩画伯の作品を修復し、所蔵品の充実を図ることができた。</p>
<p>今後の方向性 大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="現状"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p> <p>・専門職員(学芸員)による調査研究の成果を、展示事業や芸術普及事業などにより活用していく。</p> <p>・経年経過による老朽化した設備等の修繕(更新)工事を計画的に進めていく。</p> <p>・秋野不矩の作品の収集を計画的に進めていく。</p> <p>・周辺の文化施設等と連携し、文化振興や地域振興を促進する。</p>

事業シート (事業名) 秋野不矩美術館展覧会開催事業

◇事業目的・事業対象

文化勲章受章者である日本画家秋野不矩の業績を広く紹介するため、本館所蔵の作品を展示する所蔵品展を開催する。また、秋野不矩を取り巻く日本画家の作品を紹介し、現代日本画壇における秋野芸術を理解するため特別展・企画展を開催する。

◇事業の概要

○所蔵品展開催事業

本館所蔵作品を中心に秋野不矩の業績を広く紹介する所蔵品展を年5回開催する。

○特別展開催事業

生誕110年を迎える秋野不矩の画業を回顧する展覧会や当美術館設計者の展覧会、秋野不矩を取り巻く日本画家の作品を紹介する特別展を年3回開催する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10	-	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	○	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	35,920	38,452	35,603	44,089
	決算	34,266	37,762	33,906	
	国・県支出				
	市債				
	その他	13,357	10,232	10,827	24,454
	一般財源	20,909	27,530	23,079	19,635
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		9,800	9,800	9,800	9,800
人工	正規	1.4	1.4	1.4	1.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
所蔵品展入館者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	20,000	20,000	20,000	10,000		20,000
実績値	15,055	14,127	10,216			
特別展入館者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	34,000	34,000	34,000	28,000		34,000
実績値	18,142	14,022	17,382			
企画展入館者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
その他入館者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○所蔵品展開催事業
本館所蔵作品を中心に秋野不矩の業績を広く紹介する所蔵品展を年4回開催する。
○特別展開催事業
秋野不矩を取り巻く日本画家の作品を紹介し、現代日本画壇における秋野芸術の理解を深めるため特別展を年3回開催する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・所蔵品展を113日間開催し、10,216人の来館者に秋野不矩の作品、業績を広く紹介した。
・特別展を158日間開催し、19,139人の来館者に秋野不矩を取り巻く作家たちの作品を紹介することで、秋野不矩作品に対する理解を深める場を提供した。

・事業の見直し

実施結果
大項目 小項目 / 事業費 人工
・所蔵品展、特別展ともに入館者数が目標には達しなかったものの、秋に実施した浜松市政令指定都市移行10周年記念企画展 浜松市美術館コレクション選では、同じ市内にある美術館の名品の数々を、市内中心部だけでなく広く市民の方々に紹介することができ、好評をいただくことができた。

今後の方向性
大項目 小項目 / 事業費 人工
・専門職員(学芸員)による調査研究の成果を活かし、企画等を工夫することにより、誘客に努めていく。
・新東名(愛知県内)開通による集客増を図るため、各種媒体を活用した広報活動を展開していく。
・入館者数の増加に伴う展覧会の収支比率の向上を図る。

事業シート (事業名) 秋野不矩美術館運営経費

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	405	403	403	403
	決算	280	302	396	
	国・県支出				
	市債				
その他	一般財源	280	302	396	403
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工